

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	お迎え・集団療育型ライトブレインキッズ藤ノ木校			
○保護者評価実施期間	2025年 12月 1日		～	2025年 12月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	36名	(回答者数)	29名
○従業者評価実施期間	2026年 1月 13日		～	2026年 1月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数)	8名
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 10日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	お迎え、預かり型をしています	・保育園、幼稚園、認定こども園へのお迎えに行っている。 ・幼稚園や1号認定の児童でも利用しやすいように、14:30からお迎え開始をしている。(幼稚園や学年によってお迎え時間)	・送迎範囲の拡大の検討 ・東側もお迎えができるように努めます。
2	プログラムの充実による生活自立の向上 (言語・SST、運動、表現、食育)	・どのプログラムも子ども達に人気のある内容となっていますが、毎月食育プログラムを取り入れ、友達とみんなで作って食べることにより、普段ご家庭で食べない食材にチャレンジできるきっかけを作っています。	・プログラムにおいて、無理なく子ども自身が楽しく取り組めるように努めます。
3	職員同士の連携の強さ	・毎日、昼礼と終礼を行い児童の支援方法や課題について連携を図り、多職種ならではの意見を取り入れながら支援をしています。また、週1回の会議で共有する事項や支援感の話合いを行っています。	・研修会への積極的な参加で、職員の支援の質を向上していくこと。 ・他職種への理解を深めるための、意見交換会など。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士が交流できる場がない。	・保護者同士の交流となると、就労のため日時の設定が難しい。	・日程に関するアンケートの実施を行い、交流会をの検討を進め、開催できることを目標に取り組んでまいります。
2	保育所や幼稚園、認定こども園との交流や地域社会との連携・交流機会の不足	・個人情報の保護や園との日程調整等の観点から、園との交流会は難しいためです。 ・地域との交流ができるようなイベント(行事)ができないため。	・地域イベント等に参加することで、地域社会との交流をする機会から作ることを目指していきたいと思っております。
3			